

2013.3.5(火) 中日新聞

くろいお版

(第3種郵便物認可)



畑に広がったカヤの根を引き抜く
学生たち＝紀北町海山区便ノ山で

農業にかかる手間実感

紀北 大学生が畑づくり体験

○紀北町海山区のNPOが主催する農業体験が法人ふるさと企画舎「四日、同区便ノ山の畑

であり、県内外の大学生九人が、種まきの季節を前に畑づくりをした。

体験は昨秋に大阪から町内に移り住み、NPO法人の職員として農業を始めた山根伸彦さん(三巴)が、町に若者を呼び込もうと企画。

農業に手間暇がかかることを実感してもらうため、収穫ではなく地道な開墾作業を勧めた。

学生たちは軍手をし、手で土をかき分け、作物の生育を妨げる力

ヤの根を引き抜いた。

初めて顔を合わせる他大学の学生と励まし合いながら、三時間かけて約百キの根を処理した。

参加者はNPO法人が運営するキャンプ場に宿泊し、五日は区内の渡利カキやアオサノリの養殖場で漁業を体験する。

五日の行程は事前に学生たちが話し合って決めたという。三重大学一年の有永心さん(丸

終活セミナー
平成25年 3月10日(日) 参加無料 軽食付
●第一部/10:00～11:30頃
●第二部/13:00～14:30頃
あさけプラザ 2階 第4会議室
四日市市下之宮町296-1
◆電話にてご予約受付中！
光倫会館
0120-114248

は「海がきれいな紀北町ならではの現場を選んだ。町に親しむきっかけにしたい」と話していた。(浅井貴司)